

関西 EAC 第495回例会：設計管理【4月中止となった2テーマで開催します】のご案内

■ テーマ 設計管理【コロナ禍で4/24中止した2テーマを開催します】

■ 日時 2020年11月13日(金)14:15～17:00

■ 場所

オンライン会議室(ZOOM)

★ZOOMのミーティングIDとパスワードの入手方法★

①ログイン後、このページの下部にある参加フォームから参加登録をしてください。

②同ページの上部にある『[申し込み／状況](#)』にアクセスしてください。

③MAKERS BRAIN LLP 河添俊幸のコメント欄にIDとパスワードとURLを記載しています。

※稀にIDとパスワードが変更にあることがあります。この場合は③のコメント欄を更新します。

※ZOOMはアプリをインストールしないでブラウザから参加することも可能です。

指定URL画面から「ミーティングを起動」をクリック→「アプリケーションをダウンロードまたは実行できない場合は、ブラウザから起動してください。」の「ブラウザから起動してください。」をクリックしてください。

■ 交通手段

■ 備考

スケジュール

14:15～14:30	ご挨拶
14:30～15:30	<p>【研究発表1】 『デジタルモノづくりに変革をもたらす3Dデータ統合管理技術』～世界初の汎用3Dデータフォーマット「FAV」のご紹介～ 富士ゼロックス株式会社 研究技術開発本部 テクノロジーデリバリーセンター 3Dデータプラットフォームグループ 高橋 智也 氏</p> <p>3Dデータフォーマット「FAV」は、CADの設計データを各工程で利用する際に発生する、解析・製造条件・検査・等の様々な派生データを一元管理します。工程間の情報共有や、過去情報の効率的な再利用による問題の再発防止、技術伝承などを支援します。元々は、形状以外の、色・材料・接合強度などの情報まで保持できる3Dプリント用データでしたが、切削・鋳造・解析・AI・等への拡張性が認められ、汎用3DデータフォーマットとしてJISに制定されました。(規格番号：B9442「3Dモデル用FAVフォーマットの仕様」)「FAV」の活用による、より効率的な設計・製造プロセスの構築についてご紹介します。</p> <p>世界初3Dデータフォーマット「FAV」がJISに制定 https://webdesk.jsa.or.jp/preview/pre_jis_b_09442_000_000_2019_j_ed10_ch.pdf https://www.fujixerox.co.jp/company/news/release/2019/67655 https://www.fujixerox.co.jp/company/technical/communication/3d/data</p>
15:30～15:50	休憩 および 雑談
15:50～16:50	<p>【研究発表2】 『製品開発でのシミュレーション活用について』～フロントローディングに活用できる大規模EMC解析～ パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 イノベーションセンター 松原 亮 氏</p> <p>近年、高性能・小型化が進展しているデジタル機器の開発では、LSIの高速化、低電圧化に伴い、EMC(Electromagnetic Compatibility)対策の難易度が高くなっている。この問題を効果的に解決するため、設計用の3D-CADデータを活用したEMC解析技術開発を行っている。今回、EMC問題である、輻射ノイズと静電気に関して、従来手法より直接的かつ効果的に貢献できる解析手法を開発し、 検討時間を削減した事例をご紹介します。</p>
16:50～17:00	関西EACからのお知らせ